|  |
| --- |
|  2023第1,2,3 RUTC答え25(21)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net |
| 2023年5月27日週間祈りカード |
| △産業宣教聖霊の働きによる産業を企画しなさい(使13:1-4) | △レムナント伝道学レムナントの答えの時間(Ⅱテモ4:1-5) | △核心みことばを成し遂げる25時(創1:1-3) | △散らされた弟子たち散らされた弟子たちの答えの奥義 - ただ(使1:8) |
| □序論\_時代の流れ今、完全にネフィリム時代が来ている。この時代の流れを見ることができなければならない。1.仏教　仏教では仏陀になれと教える。ところで、仏教で教えることがキリスト教よりはるかに優れる。2.３団体が教えていること1)異なる私(創３章)　 2)あなたの中に異なる力がある。3)異なる世界があると教える。3.ユダヤ教1)律法　2)制度　3)伝統△ユダヤ人はこれを守ることを最も重要に思う。事実は、福音に関心がない。3・9・3　使1:1-8に三位一体の神様。御座、時代征服を言われた。初代教会の重職者は、この答えから受けた。ここで15の答えが来て、この答えを受けるから7つのミッションが出てくる。ここで7大旅程が出てくる。△答えを受ける集中時間を持たなければならない。聖霊の働きによる産業を企画して、答えから受けるべき。神様の前で始めなさい。礼拝を通して、神様から受けなければならない。□本論1.聖書の答えがそのまま回復し始める1) RTを育てた親の答え　2) RT 7人を育てた指導者の答え3) RTわざわいを止めるレムナント2.集中の時間を持つようになれば、キリストが与えられた命令とみことばが理解できて、私に適用される。1)ヨハ20:22イエスが息を吹きかけて「聖霊を受けなさい」2)使1:8イエスが最後にまた「聖霊を受けなさい」3)使2:9-11この中に重職者、産業人がいた。3.初代教会1) 70人-70地域なぜ70弟子を立てなさいと言われるのか。皆さんの産業は、必ず正常な人の70倍の祝福が臨む。それでこそ、宣教もすることができる。2)使1:14初代教会の重職者が契約を握って集まった3)使2:9-11(237-5000) 237-5000できる地域の人々がみな集った(15か国)4)使11:19-30正しく見た重職者がアンティオキア教会を建てた。5)使13:1正しく見た指導者パウロ△それゆえ、重職者産業人が、本当に福音ですべきだ。□結論\_私- 237聖霊の働きの中で私を見ることができなければならない。そのときから、御座の祝福とともに、最も確実に来ることが時空超越の答えだ。そして、いよいよ皆さんの産業が237になる。 | レムナントは三つに簡単にひっかかることがある。□序論△家庭のために大変で、教会に行けばより多くの葛藤が見える。勉強ができなければ自分を制限することがある。親は苦しみの中で生きてきたのでレムナントと合わない。レムナントは、いつでも胸は暖かくなければならず、頭は冷静でなければならない。親と関係ない。親はレムナントの土台で足場だ。レムナント7人に問題は全部土台で祝福になった。レムナントの学業は3・9・3の中で新しく始めなさい。□本論1.真の答えは-答えがきたとき、また来ないときも1) WITH2) Immanuel3) Onenessを味わわなければならない。2.教会伝道者と牧師を通して私の1) Only2) Uniqueness3) Re-creationを見つけなさい3.良いできごと(良くない事件)レムナントは流浪の民として、残りの者として世界福音化した。いつも見つけ出しなさい。1) Covenant -みことば契約の流れ2) Vision-神様が私に与えられたこと。3) Dream-24なること4) Image-神様の方法で行くこと5) Practice-学業はCVDIを成し遂げること□結論1.レムナントの未来はプラットフォームだ。2.レムナントの今日は見張り台だ。3.レムナントが見た過去がアンテナで、237だ。 | 金土日時代、各宗教団体や訓練させる団体で大きく起きるだろう。これは、世界宣教と関係がある。□序論1.宗教団体1) ３団体ネフィリム　個人が完全に変化するようにさせ、ネフィリムになるようにする。2)仏教-Temple Stay、カウンセリングを始めた。福音なく、滅亡を伝えるカウンセリング内容なのに、カウンセリングが完全に福音3)文化、経済掌握2.Key1)問題、葛藤、危機を本当に出すようにするべき2)家庭、教会、職場(産業)問題が心より解けることができるべき3) RTは親、教会、学校、勉強に傷がある。これを解かなければならない。3.みことば計画- RT前で話した部分が解けてこそ、そのときから、みことばが出てくる。神様が御座の力で私とともにおられる。1)創45:1-5問題、葛藤を通して、神様の計画と契約を握ったヨセフ※集中時代　教会で、はやく集中時代を開いて、個人が本当に答えを受けなければならない。すべての教会はレムナントのために核心と聖日を活用しなさい。2)出3:18モーセが分かって、80歳のときに味わい始めた3)Iサム7:1-15ミツパ運動。重要な契約を握るなら、みことばの働きが起こる4)Iサム16:1-13レムナントが時刻表を持てば、神様の確実なみことばが臨む5)Ⅱ列2:9-11神様のみことばが臨むとエリシャが霊の二つの分け前を求め6)使1:14神様の確実なみことばを握って集まったのだ。7)使9:15みことばが、まず先に臨む。□本論1.みことば-創造のみことば、救いの働き、聖霊の力で、私たちの生活の中に働かれる。2.成就される神様1)創1:27、2:7、2:18　私のいのちとたましいの中に先に起こらなければならない。それでこそ、生活に働きが起こる。2)イザ40:1-31みことばは宗教と偶像とは比較できない。神のみことばは永遠に立つ。3)使徒1:1-8(3・9・3)キリストがみことばを完全に成就して3・9・3を与えてくださった3.みことばがどこに成し遂げられるのか1)集まり　2)礼拝　3)ただみことばで満たされた重職者4)使11:19、12:1-25患難の中でアンティオキア教会を建てて世の中をひっくり返された5)使28:30-31誰もこのみことばを止める者はいなかった。□結論祈りのやぐらを作って、伝道のやぐらが作られるように祈りなさい | □序論\_出会いイエス様が散らされた弟子に奥義7つを教えられた中で、皆さんが出会いを通して必ず私が発見して伝達しなければならないことがある。ただが-発見され、伝達すること□本論\_答えとしては(神の国が臨むこと、25だ)すると、必ず唯一性が来る。待つことの基準だ。サタン、世の中、肉体に奴隷、捕虜、属国になっている。祈っていて、唯一性が見えれば、起きれば良い。その証拠は何か。1.奴隷時代-三人単に待っていたが、監獄でヨセフに、ヨケベデ、モーセに働きが起きた。2.捕虜時代- 10人(5人)捕虜時代およそ10人の中で核心人物はダニエル、シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴ、エステル5人だ。彼らに神の国が臨むと、世の人々をみな変えることができる。3.属国時代- 15人15か国ぐらいのが人々で世界を変えてしまった。□結論\_ 24、25、永遠最も良い時間は24、神様が私とともにおられる祈り。最高の答えは25。最高の時刻表は永遠。このときに出てくることが再創造だ。△このメッセージは、散らされた弟子たちの教科書になるべきだ。 |
| 2023第1,2,3 RUTC答え25(22)(社)世界福音化伝道協会　www.wedarak.net |
| 2023年5月28日　週間祈りカード |
| △区域メッセージ（第22週）神の神殿と25の答え(Ⅰコリ3:16) | △聖日1部礼拝滅亡を受ける者、わざわいを止める者(Ⅰコリ1:18-31) | △聖日2部礼拝/レムナントサミット委員会教師献身礼拝神からの霊を受けた者(Ⅰコリ2:9-16) |
| 信徒、青年、レムナントも、多くの困難と葛藤にあっていて、実際の自分の問題にぶつかるときは苦しい。これは、ありえる現実であるが、それが未来を左右する大きなことになる。このとき、ネフィリム、３団体は、完全にネフィリム戦略を使って、人々の心を奪っていき、最近は仏教でカウンセリングを始めたが、とても水準が高い。それゆえ、救いもないのに、とても危険だ。ところで、神様は私たちに「神の神殿（宮）」(Iコリ3:16)と言われた。ここに答えを出さなければならず、答えを出すように教えなければならない。王が留まる所が王宮で、乞食が住めば乞食の巣窟だ。私の中に神様の聖霊がおられれば神殿（宮）で、この祝福を味わわなければならない。これが私たちの身分だ。持っている問題はみな祝福に変えなさい。コリント教会に手紙を送った、おもな理由は、紛争が起こったのだ。それゆえ、神様がそれが重要なのではなく、救われた私たちが重要だと言われるのだ。□本論1.救い1)創1:26、27三位一体の神様が私たちに神のかたちを植えられた。2)創2:7、18神様のいのちの息を吹き込まれ、創2:18の祝福を与えられた。3)創3:15この祝福を逃した後「女の子孫が蛇の頭を踏み砕く」すぐにこの祝福を与えてくださった。これが救いだ。2.約束1)ヨハ14:16 「助け主聖霊をあなたがに送り、あなたがたとともにいるようにする」2)ヨハ14:26 「祈れば、聖霊が私に臨み、すべてのことを悟らせる」3)ヨハ16:13今まで聞いたみことばを悟らせる。4)ヨハ20:22最後の時も「息を吹きかけて、聖霊を受けなさい」5)使1:8他のことでは変えられない。「ただ聖霊があなたがたの上に臨まれるとき」3.ミッション1)御座の力-私の中に臨む御座の祝福を与えられた。2) 3・9・3 -三位一体の神様がともに、御座の力で働き、３時代を生かすミッションを握ればよい。3)神の国-この契約を受けるとき、私たちに神の国が成り立つ。4)こと-この祝福を味わうようになれば、神の国のことが成される。△これが世界征服だ。レムナントはこの力で勉強を始めなさい。□結論1.Iコリ3:16、ガラ2:20私たちの過去、性格、傷はなくならないために、十字架に釘づけて、キリストが私の中に臨まなければならない。2.Ⅱコリ5:17それゆえ、新しい被造物として出てくるのだ。 | □序論\_ 100年の答えを受けてこそ、滅亡を受ける者を生かしてわざわいを止める者となる。1.100年の答えをどのように受けるのか-ヨセフとダビデ1)ヨセフ(1)家庭の葛藤-世界福音化のビジョン発見(2)ヨセフが売られて行くとき-世界福音化に行く道、確信(3)ポティファルの家に行ったとき-そこで神の国を成し遂げる祈り(4)濡れ衣を着せられて監獄に行ったとき-神様の驚くべき計画を発見2)ダビデ(今日、縛られていることで百年の答えを見つけるべき)(1)羊飼い-神様に詩を書いて賛美して羊を守る技術(2)逃げ回るとき-詩23:1-6告白(3)サウルを殺そうというとき-神様が立てたしもべであることを知ってサウルを生かした2.一瞬にして滅亡に行くことも、答えを受けることもできる。1)アブラハムとロトの選択(創13:1-18) 2)時代変える選択をしたラハブ3)祈ってした私の選択- 百年が変わる働き3.罠に陥ったのか点検-福音を愚かに見ているのか点検(Iコリ1:18)1)強大国の政治家と財閥の滅亡　　　2)イスラエルの滅亡3)紛争に陥ったコリント教会4.100年の答えを受けたパウロのメッセージ-十字架のことばは、救われる者には神様の力となることを証拠1)Iコリ1:19　知恵のある者の知恵を滅ぼして悟りのある者の悟りを消し去る。2)Iコリ1:20世の知恵によって神様を知ることはない3)Iコリ1:21伝道で人を救うことにされた4)Iコリ1:22-23十字架につけられたキリストを宣べ伝える□本論1.ペテロの決断1)マタ16:16告白　　2)ヨハ21:15-18再びイエスに会って決断　3)使1:1-8オリーブ山に招かれる4)使2:14-21マルコの屋上の部屋でメッセージ5)Iペテ2:9王である祭司、光を告げ知らせる者2.パウロの決断1)使9:1-15キリストに会ったパウロ　2)ピリ3:1-21パウロの決断3.プリスカ夫婦の決断-伝道者パウロを一生助ける決断1)国際結婚　　2)ローマから追放　　3)パウロと会う□結論1.いつも戦って貧困、無能な教会- 「死ぬ時まで他人の話はしない」2.人間中心主義を使う教会- 「死ぬ時まで人間中心主義を使わないで神様の前で」3.牧会者が自分の思いどおりにする教会-「私の主張を絶対にしない」4.教会と次世代うまくいかない教会(賢い長老) -「死ぬ時まで分かったふりをしない」5.本格的に戦う教会-「伝道だけする」6.インマヌエル教会- 「タラッパン運動から始めて聖書にある運動そのままする」 | レムナント(イザ6:13) -イスラエルの滅亡のとき、切り株を立てると言われた神様サミット委員会(イザ60:1-22)-レムナントチームが光を放つと生かされる次世代教師献身(イザ62:6-12)-そのために見張り人契約を握れば、3・9・3の15の答え、7ミッション、7大旅程が成り立って、天の軍勢が動員される。真の福音を分かるようにすれば、真の祈りが始まる。このとき、真の答えが来る。100年の答えが起こる。-この答えを味わったRT7(3・9・3)金土日時代-レムナントに真の福音、真の祈り、真の答えを分かるようにさせて、100年の答えを味わうようにさせなさい。□序論\_理由1.次世代-先進国1)いのちをかける闘争をして　　2)ネフィリム戦略に陥って3)ネフィリム作品について行くしかない次世代2.霊的問題急上昇1) 80%が麻薬　　2) 50%精神問題　　3)事故、自殺急増△Iコリ2:1-2、4-9イエス・キリスト、しかも十字架につけられたキリストをレムナントに知らせなさい。レムナントに何を必ず教えなければならないのか。聖霊の力をレムナントに教えなければならない。3.最後の機会1) Priorityを変えてあげなさい(霊的力を先に) 2)神様が与えられた私、私のこと、私の現場3) Throneから与えられる神様の力を分かるようにさせてあげなさい。△金土日時代にレムナントを休ませて祈りを見るようにさせなさい。□本論\_Iコリ2:121.パウロが受けたこと1)背景　2)変えたこと、使9:15-さらに大きな祝福があることを知って変えるべき。神様の選びの器3)真の力を知っていたパウロ　△成功がすべてだと考えると問題がくる2.パウロが味わったこと1)どこへ行っても使13、16、19聖霊の導き、道が閉ざされてもターニングポイント、神様の力2)世の中が解決できない使13、16、19シャーマン、占い師、偶像崇拝で病気になった者を癒やした3)指導者ができない使19:21、23:11、27:24ローマでカエサルの前で福音を証し3.パウロが伝えたこと　1)使17:1、18:4、19:8わざわいの理由、キリスト、祈り、真の答えである神の国2)祈りの奥義　　　　　　3)未来準備□結論\_衣食住だけ分かる世の国、それを利用するサタンの国、私たちが知っている神の国1.ピリ3:1-10福音を正しく理解2.ピリ3:12-20目標-キリストが捕らえてくださったこと、上に召してくださる賞、私たちの国籍は天に3.ピリ3:21持っていること-万物を従わせることさえできるその御名 |